

# 禁煙治療の保険診療

”禁煙治療”の保険診療について（2011年1月12日より開始）

近年の疫学調査により、喫煙は肺癌をはじめとする、多くの癌を引き起こすことが明らかになっています。また、タバコの有害物質は、肺から急速に血液中に移行し全身に広がっていくため、呼吸器疾患だけにとどまらず、脳卒中、心筋梗塞、慢性気管支炎、歯周病、胃潰瘍、肌の老化までもが喫煙による影響を受ける喫煙関連疾患であることが分かっています。

ニコチン依存症は、医師やお薬の力を借りなければ、なかなか克服できるものではありません。

「禁煙しようと自力で試みても無理」であった場合、条件がそろえば保険診療にて禁煙の薬物治療ができるようになりました。当院では、医師及び看護師が、身体的・精神的にサポートし、禁煙治療を安全に施行できるよう指導いたします。



## 1. 禁煙の保険治療

### (1) 保険診療が可能な方

○下記の条件を満たせば、保険診療が可能となります。

- ①ニコチン依存症のスクリーニングテスト（TDS）の結果が5点以上で、ニコチン依存症と診断されること。
- ②ブリンクマン指数（1日の喫煙本数×喫煙年数）が200以上であること。
- ③直ちに禁煙することを希望していること。
- ④禁煙治療を受けることを文書にて同意すること。

### (2) 治療期間

保険で認められている通院回数は、初診を含めて計5回、期間は約3カ月です。

#### ① 初回診療

初診時に問診を行い、保険治療が可能な条件を満たすかを判定いたします。また、呼気（吐き出す息）中の一酸化炭素の測定、禁煙開始日の決定と「禁煙誓約書」へのサインを行い、治療のための禁煙補助薬の処方を受けます。

#### ② 2回目（初回から2週間目に再診）

禁煙状況の問診および呼気中の一酸化炭素の測定を行い、禁煙補助薬の追加処方を受けます。

③3回目・4回目（4週目・8週目の再診）

喫煙状況の問診および呼気中の一酸化炭素の測定を行い、禁煙補助薬の追加処方を受けます。

④5回目（12週目の再診：最終回）

治療終了です。禁煙に成功していれば、そのまま禁煙を継続するための指導を受けます。

## 2.受診方法のご案内

①当院にかかりつけでない患者様の場合

（慢性疾患などで、定期的に当院にて診療を受けていない患者様）

- 原則、電話予約となります。（来院して予約をお取りいただいても可）
- 診療日・時間 月曜日

午後2時30分～午後4時30分

30分単位で予約を受け付けております。

※ただし、どうしても来院できない場合は、火曜日から金曜日の午後2時30分～午後4時30分の間に、予約を取らずに内科外来を受診して下さい。その際は、事務受付に「禁煙治療のため来院した」旨をお伝えください。（一般診療もございますので、お待たせする時間が少々長くなる可能性があることをご了承ください。）

ご予約 ☎45-593-2211（代表） 内科外来・禁煙治療予約受付まで。

②当院にかかりつけの患者様の場合

- 外来主治医の一般診療の際にご相談ください。

※一般診療の混雑の程度により、同日に禁煙治療の診察ができかねる場合もあります。

そのような場合は、主治医から禁煙治療の診療の日時を指定されます。

③治療にかかる費用

保険外診療ですと、計5回の診療とお薬代の合計で、約60,000円くらいです。

健康保険（3割負担）の方で18,000円くらい、

健康保険（1割負担）の方で6,000円くらいです。

## 3.禁煙治療の「禁煙成功率」

禁煙補助薬のメーカーの治験成績などによると、「禁煙成功率」は約50%です。

従来のニコチンによる禁煙補助薬より、禁煙成功率が飛躍的にアップしております。